

令和元年8月1日 00441号

編集者:佐藤寿春

北見武道通信

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp



ニュースレター【事務局情報】第24回北見市総合武道祭開催【武道館祭りの様子④】

北見市武道館では、昨年から始った〈北見市武道館祭り(6/15)〉が武道の広場で行われ、利用される皆様の特技を披露する特設ステージが設けられています。今年は合気道をしながら趣味で始めた『落語』を披露する久保田(くぼっち)さんの出番がありました。演目は古典落語『豆屋』。慣れない豆売りが客を引き寄せるために「マメ・マ・豆や〜」と情けない売り声を発しながら苦勞するさまやお客に脅され売値を値切られたりする様子を面白おかしく観客の笑いを取りながら話を進め、終盤の落ちでは、合気道の『こて返し』で話しを結ぶという武道祭にふさわしいイキな演出。落語歴10年とあって話術も巧みで^{くろうと}玄人はだし。来年の〈武道館祭り〉にも是非参加してくれるとのこと。

小さなお客様！伊藤敬之甫くん奥瀬空さん「ライバル」伊藤敬之甫(いとうけいのすけ)くん



奥瀬空(おくせそら)ちゃんが窓口に来てくれました。二人は共に小学1年生で最近剣道を習い始めました。剣道場で短めの竹刀を素振りする姿はとても可愛く感じましたが、稽古の合間にはしっかりと正座をして落ち着きある立派な剣士の姿です。「正座して足痛くないですか?」と聞いてみると「・・・」二人は顔を見合っています。「剣道楽しい」と聞くと、「楽しい!」とともに即答します。二人は兄が剣道をしていて、ライバル心があるのかもしれませんが、敬之甫くんが「ぼくの方がお兄ちゃんより筋肉ついてるよ」と力こぶを見せてくれました。二人ともお兄ちゃんより強くなってね。(佐藤)



武道振興協会事務所の花シリーズ 「四季咲き濃色コマクサ」妹の森由美子がこの春購入

の「四季咲きコマクサ」ですが、大変上手に大きな株に咲かせています。(渋谷)

連載「武道宝鑑」第22弾 剣術極意(千葉周作遺稿『剣法秘訣』より)剣術修行心得(18回目)

『気は早く心は静か身は軽く目は明らかに業は烈しく』此の歌は当流にて初目録前後の所なり、味わうべし。打ち込みを受けるには、唯向うの打ち込むを、受け留めるばかりでは宜しからず、向こうの透きを見て、折々面を打ち、或は籠手を打ち、互いに打ち込み合う心得にて受くべし。然れども一本打ち入して縁を切るべからず、拍子を取り、小打ちに打つべし。必ず大きく振り上げて打つべからず、向こう拍子ぬけて、打込み出来かぬるものなり。打ち込みとは、他流には餘りなきことにて、実に剣術の上達を・・・つづく